

気象台一口メモ

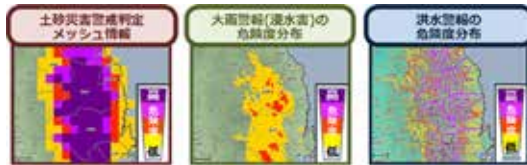
大雨・洪水から命を守るために

大雨により毎年全国各地で大きな被害が発生しており、宗谷地方でも一昨年夏の台風や秋の低気圧による大雨で土砂災害・浸水害が起りました。

大雨の災害には、雨が地中にしみ込んで発生する土砂災害、雨が地表面の低い所にたまり発生する浸水害、雨が川に集まり増水することで発生する洪水害があります。これらの災害は、地盤の崩れやすさ、下水道や堤防の整備状況などにより、発生しやすい地域ごとに違います。

気象庁では、昨年7月から「危険度分布」の提供を気象庁ホームページで開始しました。「危険度分布」は、大雨警報や洪水警報が発表されるような重大な災害が発生する恐れがある状況で、どこで土砂災害や浸水害、洪水害の危険度が高まっているかを知るための情報です。災害発生の危険性が認められる場所にお住まいの方は、危険度が高まったら、命を守るために早めの避難を心掛けてください。また、市町村の避難等の呼び掛けにもご注意ください。

【図】大雨警報・洪水警報の危険度分布



お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話：0162-23-2679

五月定例俳句会作品

幌延ほおずき俳句会

土筆原紙飛行機の着陸す
土筆野の見えぬところに力あり
湿地帯拓きし土地やつくし生う
土筆野を下校の児らの駆け行けり
最後にはつくし野となり家の跡
土筆野やコロボツクルが呼んでいる

佐藤 光朗
富樫とも子
横山 貞雄
富樫 堅一
熊谷千恵子
田中 徹男

稚内地方気象台 施設見学のご案内

- 【日時】** 平成30年7月28日(土) 午前10時から午後3時まで
【場所】 稚内地方気象台(稚内市開運2丁目2-1 稚内港湾合同庁舎)
【内容】 気象台の施設見学「わからないお天気ひろば2018」
 地震や津波、気象に関する実験およびパネルや観測機器の展示。
 気象庁マスコットキャラクター「はれるん」も来ます。
【その他】 事前の申し込みは不要で、入場は無料です。

お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

地域おこし協力隊通信

vol.31

温かくなり過ごしやすくなってきましたが、お元気にされていますか。
元地域おこし協力隊の若月です。

平成28年2月から幌延町地域おこし協力隊として観光振興の分野で活動してきましたが、今年の5月31日付けで協力隊を卒業することとなりました。2年4カ月という短い間でしたが、活動、プライベート共に地域の皆さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございます。

6月からは幌延町職員となりましたので、引き続き地域の皆さんと携わっていきたいと思います。立場は少し変わりましたが、町のために引き続き尽力していきたいと思っております。

地域おこし協力隊として最後のイベントになりました、テシオコザクラ観察会のお話をさせていただきます。



5月27日に開催したテシオコザクラ観察会は、天候にも恵まれ皆さんハイキング気分でテシオコザクラ群生地に向けて出発しました。道中に川を渡る箇所がありましたが、みんなで手を取り合い無事テシオコザクラ群生地に到着することができました。

昨年のテシオコザクラ観察会は見頃が過ぎていましたが、今年は満開のテシオコザクラが皆さんを出迎えてくれました。30分程皆さんに観察をしてもらい、イベントは終了となりましたが、皆さん満足していただいたと聞いております。今回のイベントでは、北海道大学天塩研究林さんにもご協力をいただき、事故もなくイベントを終了することができました。本当にありがとうございました。

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」／▼協力隊Facebook(URL：<https://www.facebook.com/horo.okoshitai/>)